

◎ 宮坂1・2丁目町会エリア

会場：宮坂区民センター　日時：8月6日（水）　午前10時～

町会	<ul style="list-style-type: none">・小学校と連携して、年1回防災訓練を実施しているが、町会の参加者が減っており、担い手の減少を感じる。・区では在宅避難を勧めているが、防災に関して関心がなくなってしまうと感じた。・避難所運営訓練では、問題点の把握がうまくできず、ただ決め事を確認するだけとなっている。
民生委員・児童委員	<ul style="list-style-type: none">・災害時の想定訓練では、毎回内容の確認で終わってしまい、災害が実際に起きた際には本当に運営できるか不安である。・近所で顔見知りになることが大切である。・近所の高齢者は避難所には行かないと話している。
学校関係者	<ul style="list-style-type: none">・中学校では、生徒が『防災委員』を立ち上げた。今後は保護者にも呼びかけて、広く防災を考えていく取り組みを実施する。・土砂崩れ警戒で避難指示があった際、区職員から、避難所運営委員は地震のみ対応するよう伝えられた。・若い世代はPTAにもなりたがらないし、地域との関わりも拒んでいる。・学校の各種会議体が令和8年度から『学校運営協議会』に統合されるが、避難所運営委員会との関係性についても検討することが必要である。・災害時のトイレのことや環境づくりを検討していきたい。・BOPとして土曜の災害時はどう対応するか。学校との連携を深めていきたい。